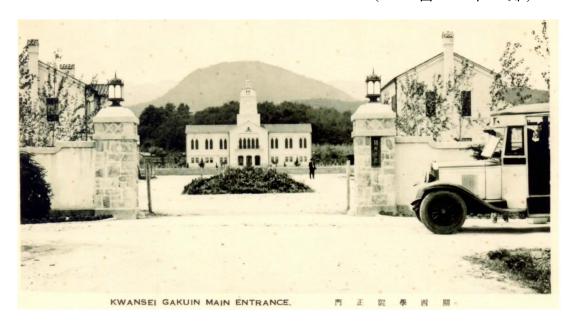
チャペル週報

No.19

2022.10.31~11.4

人よ、何が善であり 主が何をお前に求めておられるかは お前に告げられている。 正義を行い、慈しみを愛し へりくだって神と共に歩むこと、これである。

(ミカ書 6章8節)



正門より甲山を望む(西宮上ケ原キャンパス 1930 年頃)

関西学院宗教センター

栗田匡相

「日本って、なんでもそろっていて、やりたいことは何でもできて、ある程度のお金があって、自由がないくらいに、不自由なく生活ができる。マダガスカルは、不自由な生活しかないけど、心は自由だった気がする。自分がのびのびしていて、自分で言うのも変だが、日本にいる時よりも自分らしかった。素の自分だった。」

「スマートフォンの中で簡単に人と繋がり連絡をとり続けることができる時代に、もう2度と会うことのないかもしれない人、連絡を取ることのできない人たちとたくさん出会った1ヶ月間だった。そんな人たちの顔やその人とのエピソードを覚えていて、胸があつく苦しくなるから不思議だ。日本に帰ってもふとした時に村の人のことを思い出すのだろうなと思う。遠い国にそんな存在ができたことは私の人生においてものすごく大きな出来事だ。」

「たったの3日間なのに、ホームステイが出来たことで村の人々の習慣に触れられて、気づけたこと出会えた人が多すぎてお別れが本当に辛かった。涙が自然と出てきてしまうくらいアンカソベの人々やホストファミリーの温かさが大好きだったし、こんな遠い国から急に来た人間を快く受け入れてくれる優しさがとても嬉しかった。こんなにも自分の感情を受けとめられた瞬間は初めてだった。」

私が大好きなマダガスカルという国がアフリカ大陸の東の端っこに浮かんでいます。今夏におよそ2年半ぶりに訪問することが出来ました。ちなみに2021年の一人あたりGDP(実質値2015年基準)は450ドルと世界で下から数えて5番目の世界最貧困国家です。上記の文章はそんな国で1ヶ月の間、農村でのホームステイや過酷な調査をくぐり抜けた学生達の感想です。

最近の教員や学生を見ていて思うのはびびりすぎかなということ。学生達の感想にあるよう に日本社会って息苦しいし、もちろんコロナもあったし、マダガスカルに行けば下痢にはなる し、熱も出るし、トラブル続きなので、世界にびびってしまうのも当然ですけどね。

でも未知との遭遇や出会いにあふれている生き方って実はそんなにびびるほど難しいことでもないし、うちの学生が体現しているように一度くぐり抜けてもらえると、そちらの生き方も素敵だって思えるようになります。こんなご時世だからこそ、人生という旅路がもたらす驚きにワクワクして欲しいですね。

(経済学部教授)

チャペルアワー スケジュール

西宮上ケ原キャンパス、西宮聖和キャンパス・・・10:30-11:00 神戸三田キャンパス・・・10:40-11:10

		
10/31	月	神 宗教改革記念日礼拝 橋本祐樹(神学部准教授) 経 宗教改革記念日を迎えて① 李 相勲(宣教師、経済学部専任講師) 人 宗教改革記念日を覚えて 嶺重 淑(宗教主事) 建 岩野 祐介(神学部教授) 聖和 手良村クラス ダッドレーチャペル
11/ 1	火	神 森本 典子(神学部専任講師) 文 Andreas Rusterholz(宗教主事) 社 大切なこと① 松村 淳(社会学部准教授) 法 大宮 有博(宗教主事) 経 人間を考える③ 任 龍壎(経済学部専任講師) 商 李 相勲(宣教師、経済学部専任講師) 国 平林 孝裕(宗教主事) 理・エ・生環 前川 裕(宗教主事) 総 ボランティアサークル Bell 教 岸本 光子(暁明館病院牧師)
2	水	神 神学を学ぶ① 土井 健司(神学部長) 社 大切なこと② 内田 充美(社会学部教授) 法 Christian M. Hermansen (宣教師、法学部教授) 商 木原 桂二(宗教主事) 人 相川 聖(人間福祉学部助教) 国 中道 基夫(院長) 理・エ・生環 李 相勲(宣教師、経済学部専任講師) 教 峯岸 由治(教育学部教授)
3	木	神 鄭 東鎬 (神学研究科 M1) 文 Andreas Rusterholz (宗教主事) 社 大切なこと③ Timothy O. Benedict (宣教師、社会学部助教) 法 大宮 有博 (宗教主事) 経 人間を考える④ 李 相勲 (宣教師、経済学部専任講師) 西 土方 嘉徳 (商学部教授) 人 森藤ちひろ (人間福祉学部教授) 国 Chapel in English Eun Ja Lee (宣教師、国際学部教授) 総 Christian Triebel (宣教師、学長直属助教)
4	金	神 宗教総部 千刈リーダーズクラブ 文 Chanel in English Andreas Rusterholz (宗教主事)

文 Chapel in English Andreas Rusterholz (宗教主事)

経 宗教改革記念日を迎えて② 舟木 譲(宗教主事)

院 宗教とは④ 加納 和寛(神学部教授)

理・工・生環 鈴木 淳之介 (河村石川会計税務事務所 職員)

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:10~8:30 ランバス記念礼拝堂(西宮上ケ原)

11月4日(金) 諸聖徒の日を覚えて

井上 智(宗教センター宗教主事)

Zoom でご参加希望の教職員・学生の方は、宗教センター(shukyocenter@kwansei.ac.jp)へ ①メールアドレス②お名前③所属④関学との関係(学生等)をメールでお知らせください。

●院長室から発信! ビデオメッセージ「風に思う」配信のご案内

院長室からのビデオメッセージ「風に思う」の配信が始まりました。毎回、聖書の言葉を取り上げ、それが今を生きる私たちに何を語るか、短くお話しします。キャンパスの 美しい風景と合わせて、関西学院の中心となる精神に触れてください。



(月2回程度で更新されます)

https://ef.kwansei.ac.jp/about/kazeniomou「風に思う」関西学院 院長室からのメッセージ(HP)

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急大阪梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の月1回木曜日にチャペルアワーを開催します。

【どなたでもご自由にご参加ください。】(17:50~18:10 1405教室)

11月10日(木) メッセージ担当: 嶺重 淑(大学宗教主事)

●関西学院会館ベーツチャペル日曜礼拝

授業期間中の第二・第四日曜日 (原則) の午前 10 時から関西学院会館ベーツチャペルでは日曜礼拝を行っております。どなたでも (クリスチャンでなくとも) ご参加できますのでどうぞお越しください。 1 1月13日 (日)、27 (日) 10:00~11:00

●ボランティアに関心がある皆さんへ(ヒューマン・サービス支援室からお知らせ)

単発のボランティアや継続して関わるボランティア団体・サークルの紹介をしています。

「ボランティア参加までの流れ」

https://www.kwansei.ac.jp/c_volunteer/c_volunteer_m_001740.html

[相談予約・お問い合わせフォーム]

個別にボランティアの紹介や相談対応をしています。

https://onl.tw/UBvnyqX

●「関西学院クリスマス at ザ・シンフォニーホール」チケット販売のお知らせ

3年ぶりに関西学院最大のクリスマス行事が大阪のザ・シンフォニーホールで開催されます。 参加費(入場料)は宗教活動委員会を通して関連団体に献金させていただきます。

日 時:2022年12月20日(火)17:30開場 18:30開始 20:50終了

会 場:ザ・シンフォニーホール (大阪市北区大淀南 2-3-3)

内容:第一部・・・聖書朗読と音楽で綴る降誕物語とクリスマスメッセージ

第二部・・・学院の音楽団体とゲストによるクリスマスコンサート

参加費:2100円 当日座席指定(16:30より座席券と交換)

チケット販売

*関西学院大学生協 tel.0798-53-5150 (NUC, KSC, NSC で販売)

*チケットぴあ Pコード 226-572

* ぴあ取扱いのコンビニエンス・ストア:

セブン・イレブン、ファミリーマート

*ザ・シンフォニーチケットセンター tel.06-6453-2333 (火曜定休)

(ザ・シンフォニーホール内)

主 催:関西学院 共 催:関西学院後援会・関西学院同窓会

問合せ:関西学院宗教センター tel.0798-54-6018

関西学院宗教センター

https://www.kwansei.ac.jp/about/chapel/

